

Crenova マルチメーターを身体電圧計として使用する方法

1 付属品を確認します



- ①本体
- ②テストリード
- ③ワニ口テストリード
- ④電池
- ⑤説明書



2 電池を入れます

小さめのプラスドライバーで裏面の電池カバーのネジを外し (図 2)、カバーを開けて電池をセットします。(図 3)
電池をセットしたら裏面カバーを元に戻します。(図 4)



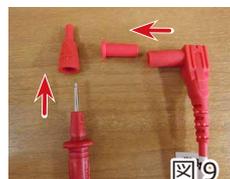
3 身体電圧計のアースをつける

ワニ口 (③) の、黒を使います。(図 5)
キャップを外し (図 6)、真ん中に差し込みます (図 7)



4 身体電圧測定に使う針を準備

テストリード (②) の、赤を使います。(図 8)
各先端のキャップ(2つ)をひねりながらゆっくり外します。(図 9)



テストリードの検査針側先端は尖っています。外す際にはくれぐれもケガをしないよう、ご注意ください。

5 赤のテストリードを接続して、測定準備完了

4で準備した赤いテストリード(②)を本体下部右側の穴に差し込む。(図 11) 身体電圧を計測する準備完了です。(図 10)



使用しないものは赤のワニ口、黒のテストリード (針)、キャップ 3 つです。(図 12)



6 ワニ口 (黒) をアースにつなぐ

黒のワニ口を、プラグインアース (黒) またはアースコンセント (緑) につなぎます。



7 ダイヤルを交流電流 (~ V) に合わせます

ダイヤルを左から 2 つ目の「~ V ●」に合わせます。



8 赤い針の先端をつまみ、計測します

赤いテストリードの先端 (針の部分) をつまんで、身体電圧を測定します。「2.68」と表示されているのは身体電圧「0.268V (= 268mV)」です。測定値の詳しい数値にこだわらず、値が大きい小さいかだけを確認してください。

身体電圧の目安		
○	問題なし	0.01V 以下
△	やや問題あり	0.011 ~ 0.999V
×	問題あり (要対策)	1.0V 以上



9 アースがとれている場所での確認

アースにつないだアースコットンの上での数値が下がるか確認します。ここでも数値にこだわらず、アースなしの数値より下がるかを見てください。

自分が使う放電用アイテム (アースインナーユニット・アースコットン・アースマットなど) をプラグインアース (黒) / アースコンセント (緑) につなぎます。

放電していない時と、放電している時の身体電圧を比べ、低下していることを確認します。

テストリードのしまい方

特に針状の赤い線は危険ですので、左図のように本体の裏側の溝に合わせてはめ込みます。



ここでは、放電していない時の 0.268V (= 268mV) から、放電によって 0.001V (1mV) まで低下しています。よって、放電は確実にされているということになります。